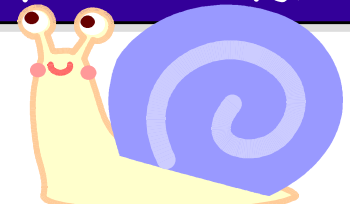


2014・6・28(Sat)14:00~17:00 ぜひきてください! 小学校理科 ちょっと変わった授業づくり講座



1時間目、2時間目とも
以下の4講座を開きます

時間割り

- ▼1時間目:14:00~15:30(じっくりと)
- ▼2時間目:15:40~16:40(コンパクトに)
- 放課後交流:16:40~17:00(これ、ちょっと質問)

講座A

**観察記録を上手に書くには?
観察・飼育のさせ方とともに**

講師:野村 治さん

(木津川市立恭仁小学校教諭・科教協会員)

小学校理科のスペシャリスト。観察・飼育・観察記録などで子どもたち目線での実践はすごい!ぜひ、お話してみてください。



講座B

**モノの重さ・体積を
理科と算数でコラボしよう!
実物や教具のくふうも**

講師:下田正義さん

(元京都府小学校教諭・数教協会員)

算数と理科は切り離せません。

大切な「量」の教え方やさくを伝授します。



講座C

**国語科説明文教材の
科学的な読み方**

《どうぶつのあかちゃん》を例に

講師:三上周治さん

(京都橘大学教授・元小学校教諭・科教協会員)

国語にも理科の内容がある。心情理解だけでいいのか。説明文の理解を曖昧にしているのか?



講座D

**さかあかりを科学してみよう!
学校体育に科学の視点を**

講師:北村浩士さん

(河南小学校教諭・学校体育研究同志会会員)

情熱だけでは体育をすべての子どもたちのものにはできません。逆上がりはコツさえつかめばできるようになる。



会場
立命館守山中学校・高等学校
〒524-8577滋賀県守山市三宅町250
<http://www.ritsumeit.ac.jp/mrc/introduce/index.html>
・JR守山駅西口より2.1km、バスで10分
・自家用車でお越しの方の駐車場は用意しています
参加費 1000円(*学生・教職5年未満の方は500円)

申し込み問い合わせ先

立命館守山高校非常勤講師 浅井 一(あさい はじめ)
携帯090-7359-7494 /Fax 0748-33-4443
E-mail : pinsan55@mrc.ritsumeit.ac.jp

2014科学教育研究協議会近畿ブロック研究集会in滋賀

主催 近畿科学教育研究協議会(全国組織の科学教育研究協議会近畿ブロック)

共催 滋賀理科教育サークル「えりの会」/立命館守山中学校・高等学校理科部会

後援 滋賀県教育委員会(申請中)/守山市教育委員会/立命館守山中学校・高等学校

日程 2014年 6月28日(土)14:00~17:00、6月29日(日)10:00~17:00

会場 立命館守山中学校・高等学校 〒524-8577滋賀県守山市三宅町250

<http://www.ritsumei.ac.jp/mrc/introduce/index.html>

・JR守山駅西口より2.1km、バスで10分 ・29日は自家用車でお越しの方は申込時に明記してください

参加費 1000円(*学生・父母・教職5年未満の方は500円) 1日参加でも2日間通しても同じ

(♥お土産:滋賀民主教育研究所ブックレット「放射線・原子力をどう教えるか」+αが付きます)

ただし、お楽しみ広場のみの参加者と高校生以下は無料です

内容 6月28日(土)《小学校理科のちょっと変わった授業づくり講座》裏面を見てください

▼1時間目:14:00~15:30▼2時間目:15:40~16:40 放課後交流:16:40~17:0



6月29日(日)《科学お楽しみ広場》《記念講演》《実践交流分科会》

①10:00~12:00科学お楽しみ広場(参加費無料/どなたでも参加できます)

近畿のおもしろ先生方、研究者などがアイデアいっぱいのいろいろな教材・教具の紹介や科学実験・観察・モノづくり体験をする20近くのブースを出します。子どもさんから大人まで大歓迎、楽しみましょう!

②13:00~14:30記念講演『びわ湖の外来生物:よそ者だから悪いのか?』

講師 中井克樹さん(滋賀県立琵琶湖博物館・専門学芸員)

びわ湖にはブラックバスなど外来生物が本来の生物多様性のもとになる生態系をかく乱している。中井さんは長年びわ湖の外来生物の研究をされ、環境保全のあり方を発信してこられたスペシャリストです。昨年、琵琶湖博物館展示「生きものがたり」の企画もされています。生きものとのつきあい方、生物多様性の大切さ、外来生物のなやましさを現場最前線からお話しいたします。

③14:45~16:30実践交流分科会

小学校分科会、生物・地学分科会、物理・化学分科会の3分科会をします。楽しくわかる授業をつくるためには、みんなの実践を交流することがとても大切です。教材教具の工夫、発問や展開の工夫、「こうやったけどどうまういかなかった」「こうゆう授業をしたら、子供たちはこう発言した」など、日ごろのありのままの授業を気楽に交流しましょう。

*分科会終了後の16:40~17:00 近畿科教協總會を持ちますので、会員の皆さんは参加してください。

▶全体の参加申し込み先:

次の2か所に ①氏名 ②所属 ③E-mailアドレスと住所

④参加希望内容 を送付してください

1. 近科協HPのアンケートに書き込んで下さい

2. 浅井 一(立命館守山高) pinsan55@mrc.ritsumei.ac.jp

Fax なら 0748-33-4443

▶問い合わせ先:浅井 一(あざい はじめ)

携帯 090-7359-7494 / E-mail: pinsan55@mrc.ritsumei.ac.jp



ハイブリッドな授業を楽しもう!